

令和 7 年度 第 2 回

広島市下水道事業の業務状況

令和 7 年 1 0 月 1 日から
令和 8 年 3 月 3 1 日まで

広島市下水道局

目 次

1 事業の概況

(1) 令和7年度下半期における処理水量等の状況	1
(2) 令和7年度施行の工事の状況	2

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況	3
(2) 資本的収支の状況	5

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の状況

(1) 資産の状況	6
(2) 企業債の状況	6
(3) 長期借入金の状況	6
(4) 一時借入金の状況	6

4 令和8年度予算の概要

(1) 主要な建設改良事業	7
(2) 収益的收入及び支出	7
(3) 資本的收入及び支出	7
(4) 予算性質別比較表	8

1 事業の概況

令和7年度における下水道事業の概況は、次のとおりです。

(1) 令和7年度下半期における処理水量等の状況

令和7年度下半期（令和7年10月1日から令和8年3月31日まで）における処理水量は、6,928万1,091立方メートルで、前年度同期の処理水量7,311万4,728立方メートルと比較すると、383万3,637立方メートル（5.2%）の減少となっています。

次に、下水道使用料の徴収対象となる有収水量については、5,795万6,873立方メートルで、前年度同期と比較すると3万8,967立方メートル（0.1%）の増加となっています。

水洗化の状況については、整備地区の拡大と普及促進の結果、水洗化世帯数は56万7,129世帯で、前年度末と比較すると2,970世帯（0.5%）の増加となっています。また、当期末における処理区域内の水洗化率は、98.9%となっています。

処理水量等の比較

区 分	令和7年度 下 半 期	令和6年度 下 半 期	比 較	
			増 △ 減	増減率 %
処 理 水 量 (m³)	69,281,091	73,114,728	△ 3,833,637	△ 5.2
一日平均処理水量 (m³)	380,665	401,729	△ 21,064	△ 5.2
有 収 水 量 (m³)	57,956,873	57,917,906	38,967	0.1
水洗化世帯数(世帯)	567,129	564,159	2,970	0.5
水洗化率 (%)	98.9	98.9	0.0	—
汚水処理人口普及率 (%)	97.6	97.6	0.0	—

（注）各数値は、公共下水道に特定環境保全公共下水道、農業集落排水処理施設及び市営浄化槽分を加えたものである。

(2) 令和 7 年度施行の工事の状況

ア 公共下水道整備事業

本年度の事業費は、126億437万6,499円です。

下水管きよの整備については、総延長1万7,358メートルの布設工事及び改良工事を行いました。

ポンプ場整備については、大州、旭町、宇品、可部ポンプ場等の改良工事を行いました。

水資源再生センター整備については、西部、旭町、江波、千田水資源再生センターの改良工事を行いました。

イ 排水設備整備事業

本年度は、事業費6億5,269万2,147円で、己斐地区等で管きよの移設工事を総延長1,321メートル施工するとともに、取付管の設置等を行いました。

ウ 流域下水道整備事業

本年度は、事業費1億2,389万5,565円で、広島県が施行する太田川流域下水道整備事業に対する負担金を支払いました。

エ 市街化区域外汚水処理施設整備事業

本年度の事業費は、6億9,925万6,144円です。

特定環境保全公共下水道整備として、安佐、湯来、沼田地区で下水管きよを総延長3,208メートル布設しました。

農業集落排水整備として、白木地区で下水管きよの実施設計を行い、市川、井原高南農業集落排水処理施設の改良工事を行いました。

市営浄化槽整備として、浄化槽10箇所の整備を行いました。

2 経理の状況

令和7年度の経理の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

本年度の収益的収入は、445億2,823万5,572円で前年度と比較すると、6,480万3,155円(0.1%)の増加となっています。

この主な理由は、下水道使用料が増加したことによるものです。

次に、収益的支出は、430億1,745万3,280円で前年度と比較すると、3億2,341万5,994円(0.8%)の増加となっています。

この主な理由は、減価償却費が増加したことによるものです。

なお、収益的収入と収益的支出の差引き15億1,078万2,292円から消費税及び地方消費税資本的収支調整額を除いた純利益は、7億2,061万5,496円となっています。

収益的収入

区 分	令 和 7 年 度		執行率	令 和 6 年 度 決 算 額	比 較	
	最 終 予 算 額	収 入 額			増 △ 減	増減率
(A)	円	円	%	円	円	%
下 水 道 事 業 収 益	44,885,905,000	44,528,235,572	99.2	44,463,432,417	64,803,155	0.1
営 業 収 益	35,382,959,000	34,959,983,938	98.8	34,941,516,594	18,467,344	0.1
下 水 道 使 用 料	20,934,683,000	20,618,861,971	98.5	20,588,239,548	30,622,423	0.1
一 般 会 計 負 担 金	14,231,732,000	14,163,697,343	99.5	14,184,879,012	△ 21,181,669	△ 0.1
そ の 他 営 業 収 益	216,544,000	177,424,624	81.9	168,398,034	9,026,590	5.4
営 業 外 収 益	9,500,070,000	9,562,574,549	100.7	9,519,529,895	43,044,654	0.5
受 取 利 息	5,362,000	31,086,544	579.8	6,726,829	24,359,715	362.1
負 担 金	42,988,000	48,258,544	112.3	48,373,744	△ 115,200	△ 0.2
一 般 会 計 補 助 金	0	0	-	1,124,527	△ 1,124,527	皆減
長 期 前 受 金 戻 入	9,416,201,000	9,434,249,192	100.2	9,435,793,629	△ 1,544,437	0.0
雑 収 益	35,519,000	48,980,269	137.9	27,511,166	21,469,103	78.0
特 別 利 益	2,876,000	5,677,085	197.4	2,385,928	3,291,157	137.9
固 定 資 産 売 却 益	0	252,867	-	0	252,867	皆増
過 年 度 損 益 修 正 益	2,876,000	2,692,865	93.6	2,385,928	306,937	12.9
そ の 他 特 別 利 益	0	2,731,353	-	0	2,731,353	皆増

収益的支出

区 分		令 和 7 年 度		執行率	令 和 6 年 度 決 算 額	比 較	
		最 終 予 算 額	支 出 額			増 △ 減	増減率
(B)		円	円	%	円	円	%
下 水 道 事 業 費 用		43,787,839,000	43,017,453,280	98.2	42,694,037,286	323,415,994	0.8
	営 業 費 用	39,540,197,000	38,997,058,579	98.6	38,665,144,698	331,913,881	0.9
	人 件 費	2,824,791,685	2,731,841,187	96.7	2,665,635,980	66,205,207	2.5
	動 力 費	727,991,166	678,773,598	93.2	818,105,317	△ 139,331,719	△ 17.0
	減 価 償 却 費	26,355,391,000	26,585,465,364	100.9	26,386,589,045	198,876,319	0.8
	そ の 他	9,632,023,149	9,000,978,430	93.4	8,794,814,356	206,164,074	2.3
	営 業 外 費 用	4,219,343,000	3,985,891,858	94.5	4,019,780,223	△ 33,888,365	△ 0.8
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	3,754,899,742	3,521,465,600	93.8	3,581,327,052	△ 59,861,452	△ 1.7
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	464,426,258	464,426,258	100.0	418,143,787	46,282,471	11.1
	雑 支 出	17,000	0	0.0	20,309,384	△ 20,309,384	皆減
	特 別 損 失	8,299,000	34,502,843	415.7	9,112,365	25,390,478	278.6
	予 備 費	20,000,000	0	0.0	0	0	-

収 支 差 引	円	円	%	円	円	%
(C) = (A) - (B)	1,098,066,000	1,510,782,292	137.6	1,769,395,131	△ 258,612,839	△ 14.6
当年度分消費税及び地方消費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	801,533,000	790,166,796	98.6	847,522,540	△ 57,355,744	△ 6.8
純 損 益	296,533,000	720,615,496	243.0	921,872,591	△ 201,257,095	△ 21.8

(2) 資本的収支の状況

本年度の資本的収入は、３１７億６，４７２万５，５６１円で前年度と比較すると、６６億６，８０４万５１１円（１７．３％）の減少となっています。

この主な理由は、借換債が減少したことによるものです。

次に、資本的支出は、５０３億６，００２万６，１３４円で前年度と比較すると、６９億４４５万４，２６４円（１２．１％）の減少となっています。

この主な理由は、企業債償還金が減少したことによるものです。

なお、資本的収入（翌年度繰越充当財源額６億８，９５３万６，２５８円を除く。）が、資本的支出に対して不足する額１９２億８，４８３万６，８３１円は、当年度分損益勘定留保資金等で補填することとしています。

資本的収入

区 分	令和 7 年 度		執行率	令和 6 年 度 決 算 額	比 較	
	最 終 予 算 額	収 入 額			増 △ 減	増減率
	円	円	%	円	円	%
資本的収入（Ａ）	40,413,731,688	31,764,725,561	78.6	38,432,766,072	△ 6,668,040,511	△ 17.3
建設企業債	17,072,700,000	12,072,400,000	70.7	15,129,900,000	△ 3,057,500,000	△ 20.2
借 換 債	13,357,300,000	13,357,300,000	100.0	17,050,300,000	△ 3,693,000,000	△ 21.7
一般会計出資金	1,900,542,000	1,807,148,415	95.1	1,608,211,221	198,937,194	12.4
国庫補助金	7,487,065,000	4,193,525,000	56.0	4,376,869,650	△ 183,344,650	△ 4.2
工事受託金	33,663,000	12,572,569	37.3	14,234,502	△ 1,661,933	△ 11.7
受益者負担金	17,225,000	8,405,023	48.8	9,407,765	△ 1,002,742	△ 10.7
受益者分担金	42,960,000	33,070,709	77.0	28,476,148	4,594,561	16.1
工事負担金	490,516,688	270,573,735	55.2	208,164,500	62,409,235	30.0
寄 附 金	0	1,000,000	-	0	1,000,000	皆増
一般会計借入金	2,868,000	462,000	16.1	0	462,000	皆増
貸付金回収金	5,366,000	3,594,000	67.0	3,180,000	414,000	13.0
固定資産売却代金	3,526,000	4,674,110	132.6	4,022,286	651,824	16.2
翌年度繰越 充当財源額（Ｂ）	0	689,536,258	-	407,617,856	281,918,402	69.2
補 填 額 （Ｃ）	19,118,538,856	19,284,836,831	100.9	19,239,332,182	45,504,649	0.2
当年度分消費税及び地方 消費税資本的収支調整額	801,533,000	790,166,796	98.6	847,522,540	△ 57,355,744	△ 6.8
繰越工事資金	407,617,856	407,667,856	100.0	586,508,360	△ 178,840,504	△ 30.5
当年度分損益 勘定留保資金	17,365,481,000	17,543,094,980	101.0	17,357,320,046	185,774,934	1.1
減債積立金	543,907,000	543,907,199	100.0	447,981,236	95,925,963	21.4
計（Ａ）-（Ｂ）+（Ｃ）	59,532,270,544	50,360,026,134	84.6	57,264,480,398	△ 6,904,454,264	△ 12.1

資本的支出

区 分	令 和 7 年 度		執行率	令 和 6 年 度 決 算 額	比 較	
	最 終 予 算 額	支 出 額			増 △ 減	増減率
	円	円	%	円	円	%
資 本 的 支 出	59,465,790,856	50,360,026,134	84.7	57,264,480,398	△ 6,904,454,264	△ 12.1
建設改良費	23,345,795,856	14,243,714,229	61.0	14,850,304,118	△ 606,589,889	△ 4.1
公共下水道整備費	20,770,036,947	12,604,376,499	60.7	13,462,131,393	△ 857,754,894	△ 6.4
受益者負担金業務費	14,482,929	13,459,295	92.9	19,571,423	△ 6,112,128	△ 31.2
排水設備整備費	1,025,943,516	652,692,147	63.6	665,337,539	△ 12,645,392	△ 1.9
流域下水道整備費	201,823,000	123,895,565	61.4	109,719,532	14,176,033	12.9
諸設備新設改良費	164,102,000	129,334,579	78.8	105,220,516	24,114,063	22.9
建設利息	78,800,000	20,700,000	26.3	25,800,000	△ 5,100,000	△ 19.8
市街化区域外汚水処理施設整備費	1,090,607,464	699,256,144	64.1	462,523,715	236,732,429	51.2
償 還 金	36,112,335,000	36,112,331,905	100.0	42,410,240,280	△ 6,297,908,375	△ 14.8
企業債償還金	36,112,335,000	36,112,331,905	100.0	42,410,240,280	△ 6,297,908,375	△ 14.8
貸 付 金	7,660,000	3,980,000	52.0	3,676,000	304,000	8.3
水洗便所改造資金貸付金	2,080,000	1,540,000	74.0	1,560,000	△ 20,000	△ 1.3
し尿浄化槽廃止資金貸付金	5,580,000	2,440,000	43.7	1,656,000	784,000	47.3
排水設備改修資金貸付金	0	0	-	460,000	△ 460,000	皆減
一般会計借入金償還金	0	0	-	260,000	△ 260,000	皆減
し尿浄化槽資金貸付借入金償還金	0	0	-	260,000	△ 260,000	皆減

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の状況

下水道事業の令和8年3月31日現在の資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の状況は、次のとおりです。

(1) 資産の状況

ア 固定資産	7, 277 億 1, 189 万 312 円
イ 流動資産	108 億 3, 117 万 8, 061 円
計	7, 385 億 4, 306 万 8, 373 円

(2) 企業債の状況 3, 365 億 8, 847 万 1, 804 円

(3) 長期借入金の状況 332 万 7, 000 円

(4) 一時借入金の状況 0 円

4 令和8年度予算の概要

下水道の整備については、市民のより良い生活環境の確保と公共用水域の水質保全を図るための都市基盤整備の一環として、最重点施策の一つに位置付けており、鋭意これを推進しているところです。

下水道の建設には多額の資金を要し、その財源の大半を企業債に依存していることから、多額の企業債の償還が続くとともに、施設の増加等により維持管理費も増加傾向ですが、本年度も一層計画的、効率的な下水道の整備と維持管理に努めます。

(1) 主要な建設改良事業

ア 公共下水道整備事業

本年度は、185億8,150万3千円の事業費を計上しています。

下水管きよの布設については、温品、二葉の里、八木・緑井、狩留家、可部、南原、小河原、亀山、瀬野、五日市地区等で整備を行うこととしています。

水資源再生センター及びポンプ場については、西部、千田、江波、旭町水資源再生センターの整備等を行うこととしています。

イ 排水設備整備事業

本年度は、事業費7億714万4千円で、他事業との関連による管きよの移設及び管きよ施設の適切な維持管理のための改良等を行うこととしています。

ウ 流域下水道整備事業

本年度は、事業費1億8,078万7千円で、広島県が施行する太田川流域下水道整備事業に対し、その費用の一部を負担することとしています。

エ 市街化区域外污水处理施設整備事業

本年度は、10億754万4千円の事業費を計上しています。

特定環境保全公共下水道整備として、沼田、安佐、可部、畑賀、瀬野、五日市地区の下水管きよの布設整備等を行うこととしています。

農業集落排水処理施設整備として、白木地区の下水管きよの布設等を行うこととしています。

市営浄化槽整備として、浄化槽21箇所の整備を行うこととしています。

(2) 収益的収入及び支出

収益的収支は、下水道使用料等の収益と下水道事業活動に伴い必要となる維持管理費等の費用を計上しています。このうち収入は、下水道使用料209億2,647万5千円を含む総額457億3,167万円を見込んでいます。

一方、支出は、維持管理費、企業債利息等により総額446億6,163万2千円を見込んでいます。

(3) 資本的収入及び支出

資本的収支は、施設の建設及び企業債の元金償還等に係る経費と、これらに必要な国庫補助金、企業債収入等の財源を計上しています。

このうち、建設企業債等の収入総額385億8,747万9千円に対して、公共下水道整備費等の支出総額は581億6,360万円となっており、195億7,612万1千円の不足が生ずる見込みですが、この不足分については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金等で補填することとしています。

以上の結果、本年度の当初予算規模は1,028億2,523万2千円となり、前年度当初予算に比較して64億6,246万7千円（6.7%）の増加となっています。

(4) 予算性質別比較表

ア 収益的収入及び支出

収益的収入

区 分		令和 8 年度		令和 7 年度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
下 水 道 事 業 収 益 (A)		千円 45,731,670	% 100.0	千円 44,847,707	% 100.0	千円 883,963	% 2.0
	営 業 収 益	36,094,565	79.0	35,344,761	78.8	749,804	2.1
	下 水 道 使 用 料	20,926,475	45.8	20,934,683	46.7	△ 8,208	△ 0.0
	一般会計負担金	14,981,181	32.8	14,193,534	31.6	787,647	5.5
	その他営業収益	186,909	0.4	216,544	0.5	△ 29,635	△ 13.7
	営 業 外 収 益	9,634,229	21.0	9,500,070	21.2	134,159	1.4
	受 取 利 息	8,660	0.0	5,362	0.0	3,298	61.5
	負 担 金	45,648	0.1	42,988	0.1	2,660	6.2
	長期前受金戻入	9,538,049	20.8	9,416,201	21.0	121,848	1.3
	雑 収 益	41,872	0.1	35,519	0.1	6,353	17.9
	特 別 利 益	2,876	0.0	2,876	0.0	0	0.0
	過 年 度 損 益						
	修 正 益	2,876	0.0	2,876	0.0	0	0.0

収益的支出

区 分		令和 8 年度		令和 7 年度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
下 水 道 事 業 費 用 (B)		千円 44,661,632	% 100.0	千円 43,711,087	% 100.0	千円 950,545	% 2.2
	営 業 費 用	40,239,707	90.2	39,463,445	90.3	776,262	2.0
	人 件 費	2,832,365	6.3	2,754,707	6.3	77,658	2.8
	委 託 費	5,754,635	13.0	5,473,379	12.5	281,256	5.1
	維 持 補 修 費	1,226,609	2.8	1,234,292	2.8	△ 7,683	△ 0.6
	動 力 費	771,010	1.7	897,927	2.1	△ 126,917	△ 14.1
	薬 品 費	98,408	0.2	99,829	0.2	△ 1,421	△ 1.4
	物 件 費 その他	2,353,411	5.3	2,210,729	5.1	142,682	6.5
	減 価 償 却 費	26,602,036	59.6	26,355,391	60.3	246,645	0.9
	資 産 減 耗 費	601,233	1.3	437,191	1.0	164,042	37.5
	営 業 外 費 用	4,393,626	9.8	4,219,343	9.7	174,283	4.1
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	4,159,613	9.3	3,792,748	8.7	366,865	9.7
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	233,996	0.5	426,578	1.0	△ 192,582	△ 45.1
	雑 支 出	17	0.0	17	0.0	0	0.0
	特 別 損 失	8,299	0.0	8,299	0.0	0	0.0
	予 備 費	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0

収 支 差 引	千円	%	千円	%	千円	%
(C) = (A) - (B)	1,070,038	—	1,136,620	—	△ 66,582	△ 5.9
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額(D)	989,029	—	801,533	—	187,496	23.4
純損益 (C) - (D)	81,009	—	335,087	—	△ 254,078	△ 75.8

イ 資本的收入及び支出

資本的收入

区 分		令和8年度		令和7年度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入		千円 38,587,479	% 66.3	千円 33,940,757	% 64.5	千円 4,646,722	% 13.7
	建 設 企 業 債	12,993,900	22.3	13,019,600	24.7	△ 25,700	△ 0.2
	借 換 債	16,649,200	28.6	13,357,300	25.4	3,291,900	24.6
	一般会計出資金	1,294,759	2.2	1,877,327	3.6	△ 582,568	△ 31.0
	国 庫 補 助 金	7,300,565	12.6	5,156,850	9.8	2,143,715	41.6
	工 事 受 託 金	26,748	0.0	33,663	0.1	△ 6,915	△ 20.5
	受 益 者 負 担 金	8,905	0.0	17,225	0.0	△ 8,320	△ 48.3
	受 益 者 分 担 金	39,255	0.1	42,960	0.1	△ 3,705	△ 8.6
	工 事 負 担 金	225,363	0.4	424,072	0.8	△ 198,709	△ 46.9
	一般会計借入金	2,597	0.0	2,868	0.0	△ 271	△ 9.4
	貸 付 金 回 収 金	5,414	0.0	5,366	0.0	48	0.9
	土 地 売 却 代 金	40,773	0.1	3,526	0.0	37,247	1,056.4
	補 填 額	19,576,121	33.7	18,710,921	35.5	865,200	4.6
	当年度分消費税及び地方 消費税資本的収支調整額	989,029	1.7	801,533	1.5	187,496	23.4
	当年度分損益勘定 留 保 資 金	17,665,220	30.4	17,365,481	33.0	299,739	1.7
	減 債 積 立 金	921,872	1.6	543,907	1.0	377,965	69.5
	計 (A)	58,163,600	100.0	52,651,678	100.0	5,511,922	10.5

資本の支出

区 分		令和 8 年度		令和 7 年度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
資本の支出 (B)		千円 58,163,600	% 100.0	千円 52,651,678	% 100.0	千円 5,511,922	% 10.5
	建設改良費	20,638,531	35.5	16,531,683	31.4	4,106,848	24.8
	公共下水道整備費	18,581,503	31.9	14,491,505	27.5	4,089,998	28.2
	受益者負担金業務費	17,202	0.0	18,657	0.0	△ 1,455	△ 7.8
	排水設備整備費	707,144	1.2	816,402	1.6	△ 109,258	△ 13.4
	流域下水道整備費	180,787	0.3	201,823	0.4	△ 21,036	△ 10.4
	諸設備新設改良費	97,551	0.2	151,848	0.3	△ 54,297	△ 35.8
	建設利息	46,800	0.1	78,800	0.1	△ 32,000	△ 40.6
	市街化区域外汚水処理施設整備費	1,007,544	1.7	772,648	1.5	234,896	30.4
	償 還 金	37,497,559	64.5	36,112,335	68.6	1,385,224	3.8
	企業債償還金	37,497,559	64.5	36,112,335	68.6	1,385,224	3.8
	貸 付 金	7,510	0.0	7,660	0.0	△ 150	△ 2.0
	水洗便所改造資金貸付金	2,080	0.0	2,080	0.0	0	0.0
	し尿浄化槽廃止資金貸付金	5,430	0.0	5,580	0.0	△ 150	△ 2.7
	返 還 金	20,000	0.0	0	0.0	20,000	皆増
	国庫補助金返還金	20,000	0.0	0	0.0	20,000	皆増
収支差引 (A)-(B)		0	—	0	—	0	—